

### 楽しかった歴史探訪の旅

去る、六月二十九日（金）、総勢二十四名（女性十六人、男性八人）の参加で香川方面（観音寺市、善通寺市）に公民館の視察研修のバスツアーに出かけました。

観音寺の琴弾（ことだま）公園では有明浜の白砂に描かれた



歴史探訪 - 研修参加者（善通寺にて）

「寛永通宝」の巨大な砂絵は山頂からの全景は圧巻でした。この銭形を見れば、健康で長生きし、しかもお金にも不自由しなくなるかと伝えられているそうです。

世界のコイン館では、珍しい世界の貨幣や日本の貨幣が無数に陳列されていました。一億円の擬似のお札（10kg）をヨイシヨと持ち上げて一瞬大金持ちの気持ちになりました。

観音寺から善通寺にバスで移動して、昼食は讃岐のうどんに舌鼓を打ちました。さすがは本場のうどんだけあって「こし」もしっかりしていて「たれ」も旨みたっぷりでした。

陸上自衛隊善通寺の駐屯地の建物は百十年前に建設されたもので初代師団長の乃木中将をめぐる時代の歴史をたつぷり勉強しました。この駐屯地にある、今では殆ど使われていない戦車、装甲車、飛行機やヘリコプター等のいわれをガイドに詳しく教えてもらった後で、ヘリコプターの操縦席に座って、ちゃっかり、ハイポーズ！でスナップ写真を撮りました。

最後は善通寺の寺院で自由にお寺の見学をしたり、それぞれ「お願」を掛けたり最後のお土産をいっぱい買って旅の終わりをゆつくり楽しみました。そして三時に帰途に着き、予定通り五時に岩村ふれあいセンターに帰ってきました。解散の時、「ああ、楽しかった！こんな旅行なら何回でも行ってみたいねえ・・・」の声が聞かれました。

近森孝一さん寄稿

### 岩村食改料理教室

私が台所に立つようになってから半世紀になる。両親の仕事の都合で中学生の頃から、妹と二人で時々食事を作っていた記憶がある。二十一歳の時、母を病気で亡くしてからはずっと料理教室では家庭で作るのは違ってレシピが決められてお



り、調味料の分量、作り方の説明がある。私達が集まった時、既に下拵えが出来ている物もあった。それぞれの班に分かれ、ご飯を炊く準備に係る人、鶏のササミを茹でて裂く人、粉寒天を溶かし砂糖豆乳を入れる男の人、そうしている内、「梅味サラダが出来たよ！お皿を出して」と声が掛かる。お皿、テーブル、椅子の準備が出来て残り三品も仕上がる。館長さん、推進委員さんを中心に試食の時間になる。

減塩、ヘルシー、甘さ控え目でその上食材が安全に作られていけば、身体のために最も良い事だと思えます。又機会があれば参加したいです。

大畠登美子さん寄稿